

公表

事業所における自己評価総括表(児童発達支援)

○事業所名	児童発達支援・放課後等デイサービス Tanto		
○保護者評価実施期間	2026年 2月 20日		2026年 3月 31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	16	(回答者数) 15
○従業者評価実施期間	2026年 2月 20日		2026年 3月 15日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4	(回答者数) 4
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 4月 20日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	1対1の個別療育。小集団での療育	個別ブースを使って集中できる空間を作っています。50分授業で最後の20分は小集団での取り組みを行っています。	今後子どもたちの様子を見ながら過ごしやすい環境づくりをしていきたいです。
2	自立に向けての取り組みを子供に合わせて考えている。	ひとりひとりに合わせた支援内容を考えながら準備しています。	ここにきて楽しいと思ってもらえる支援内容を考え自立に向けて、職員みんなで取り組んでいきたいです。
3	暖かい環境づくりをしている。	お家のような環境の中で、職員同士のコミュニケーションもとれていて、常に暖かく見守っています。	みんながいつでも話し合える環境づくりをしながら、子どもたちが安心できる場所を作っていきたいです。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域の子供たちとの機会が少ない。	なかなかほかの子供たちとの交流は難しいです。	提携している園のお子さんから、かかわりをもっと持っていきたいです。開催場所や方法を話し合っていきたいです。
2	保護者同士の交流や研修会の周知をこれからしていきたい。	保護者さんとの交流は、今年はお祭りと別で考えています。保護者研修は、今年度不足をしていたので、職員が出ている研修に参加できるようにしていきたいです。	保護者同士のつながりの場を設け、情報交換ができる場を作りたいと思います。研修も周知していきたいと思います。
3	保育士以外の専門分野の職員が少ない。	言語聴覚の方や、理学療法士さんの話を聞きに、研修など参加していき、療育につなげたいと思います。	専門的な知識を研修に参加しなら取り組んでいきたいです。

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 児童発達支援・放課後等デイサービスTanto

公表日 2026年 4月30日

利用児童数 16

回収数 15

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	15				綺麗に整理されていて、広さも子供に分かりやすいスペースである。	ご意見ありがとうございます。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	14	1				
	3 生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	14	1			バリアフリーではないが、子どもも大人も過ごしやすく管理されています。	ご意見ありがとうございます。バリアフリーでない部分もありますが、過ごしやすい環境づくりをしていきます。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	15				必要なものが整理整頓されていて工夫されているので十分な空間である。	ご意見ありがとうございます。
適切 な 支 援 の 提 供	5 子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	15				・お迎えの車が来ると子供がにこにこしているので十分すぎるほど理解してくれていると思います。	ご意見ありがとうございます。
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	14			1		
	7 子どものことを十分理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	15				こちらの希望とヒアリングしてしっかりとあわせて作成してくれています。	ご意見ありがとうございます。
	8 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	15					
	9 児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	15				本人の無理のないように楽しく支援されています。	ご意見ありがとうございます。
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	15					
	11 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他の子どもと活動する機会がありますか。	9	1		5	施設の横に保育園があり、一緒に遊んだと報告を受けています。	ご意見ありがとうございます。これからも地域交流など一緒に活動できる機会を作ってまいります。
保 護 者 へ の 説 明 等	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	15					
	13 「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	15					
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	8	1		6		家族さんに研修会など参加できるものを周知していきたいと思います。
	15 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況について共通理解ができていますか。	15				ハグシステムを通してごまめに連絡が取れています。	ご意見ありがとうございます。
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	14			1	療育でどんなことに本人が興味を持ったかを詳しく教えてくれています。	ご意見ありがとうございます。これからも相談があれば速やかに面談などで対応させていただきます。
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	15				いくつか通っていますが、一番そうだと思います。安心して通っています。	ご意見ありがとうございます。これからも共感的な支援ができるよう心掛けてまいります。
	18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	5	2	1	7	わからないに〇をしましたが特に何もかかっておりません。	タント祭りなどで保護者や家族の方と交流はしましたが、今年は保護者会を行い、交流をしていきたいです。
19 子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	15				希望を伝えるとすぐに回答があり、きめ細かく対応してくれています。	ご意見ありがとうございます。	

	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	15					
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	14			1	ハグシステムで活動の内容を詳しく報告してくれます。写真入りなので楽しみに見えています。	ご意見ありがとうございます。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	15	1				より一層個人情報には気をつけていきます。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	14	1				契約時にお話しさせていただいておりますがこれからも周知していきたいと思っております。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	10			5		職員内では、定期的に避難訓練を行っております。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	11			4	個別なので十分すぎるほど安全に過ごせたと思います。	ご意見ありがとうございます。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	14			1		契約時に説明をさせていただいておりますが、事故が起きたときは速やかに対応させていただきます。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	15				お迎えに来てくれるときは楽しみにしているので安心して通っています。毎回こんなことをしたよと教えてくれます。	ご意見ありがとうございます。これからも安心していただけるよう支援していきます。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	15				楽しみにしています。	ご意見ありがとうございます。これからも楽しんでもらえるように支援していきます。
	29	事業所の支援に満足していますか。	15				満足しています。	ご意見ありがとうございます。これからも満足していただけるように支援していきます。

公表

事業所における自己評価結果

事業所名 児童発達支援・放課後等デイサービス Tanto

公表日 2026年 4月30日

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	4	0	小集団の活動（運動面）を行うのには少し狭い。外にグラウンドがあるため、そこで行う。	
	2 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	3	1	個別なので1対1の対応で手あつく支援ができる。	
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	3	1	家庭的で安心できる空間になっている。	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	3	1	掃除をし清潔に保っている。	支援によって少し狭い時もあるので今後もグラウンド活用などしていき、こどもに合わせた空間を作っていきたいと思います。
	5 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	4	0	ブースを使って子どもが気にならない環境を作っている。	
業務改善	6 業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	3	1		時間をとりながら振り返りをし共有していきます。
	7 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	4	0		今回初めての評価表なので、保護者さんの評価をみながら改善していきたいです。
	8 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	4	0	会議や、その都度意見を言いながら支援しています。	
	9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	1	3		外部の方に来ていただき意見を聞けるようにしていきたいです。
	10 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	4	0	研修に参加できるような機会を与えています。	
適切な支援の提供	11 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	4	0	個別支援計画をもとに保護者さんには公表しています。	
	12 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	4	0	支援中の様子と保護者さんのニーズを聞くようにしています。	
	13 児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	4	0	個別支援を立てる前にケース会議の内容も含めながら作成しています。	
	14 児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	4	0	計画を立てた後は職員に共有しています。	
	15 こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	4	0		
	16 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	4	0		
	17 活動プログラムの立案をチームで行っているか。	3	1		もう少し時間を作りながら、話し合っていきたいと思います。
	18 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	4	0	その子にあったプログラムを作成し、固定化しないように楽しみながら支援しています。	

	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	4	0	保護者さんのニーズをもとに個別活動と集団活動を考え、支援しています。	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	4	0	小集団での療育を担当制にし、朝に何をするのかをつたえて、職員みんなで共有しています。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	4	0	その都度気が付いた点を共有しています。次の課題をみんなで話し合っています。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	4	0	個々に連絡帳を通して、活動の様子を残しています。	
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	4	0	半年に一回モニタリングをし、保護者さんと一緒に見直しを行っています。	
関係機関や保護者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	4	0	児発管が参加しています。	
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	4	0		保健センターや家庭児童相談室との連携の強化
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	4	0		園への訪問が最近できていないため、実地していきいます。
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	4	0	在園施設から共有しています。	
	28	(28～30は、センターのみ回答) 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。	0	0		
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外務研修に参加させているか。	0	0		
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	0	0		
	31	(31は、事業所のみ回答) 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	0	0	場を設けるよりも電話でのやり取りを密に行っています。	
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	3	1		地域活動への機会を設けていきたいと思ひます。園児との交流を増やしていきいます。
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	4	0	送迎や、サービス提供記録を共有しながら伝えていきます。	
34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	0	4		いろいろな研修の機会を作りたいと思ひます。	
	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	4	0	契約時に話をしています。	
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	4	0		
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	4	0	場を設け、その都度説明しています。	
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	4	0		

保護者への説明等	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	1	3		お祭りを開催して家族さんを招待をしているが、今年は違う形で、保護者同士の交流を深めていきたいです。保護者行事を開催していきます。
	40	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	4	0	保護者さんから相談事があると速やかに電話や訪問して話を聞いています。	
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	4	0	インスタや、ハグシステムを通して、発信している。	
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	4	0		より一層個人情報の扱いには注意していきたい。
	43	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	4	0		
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	1	3		開催場所、方法を含め今後の課題である。
非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	4	0	保護者さんには契約時に説明をしている。	まだわかっていない保護者さんには周知していきたいと思います。
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	4	0	定期的に訓練は行っています。	
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	4	0	保護者さんから事前に子供さんの情報は聞いています。	
	48	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	4	0	アレルギー一覧表を作りみんなで把握しています。	
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	4	0	定期的に訓練しています。	安全管理マニュアルやBCP備えていることをお便りで知らせていきます。
	50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	4	0	契約時に伝えています。	
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	4	0		
52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	4	0		もっと研修機会を設けたいと思います。	
53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	4	0	契約時に説明をしています。		